

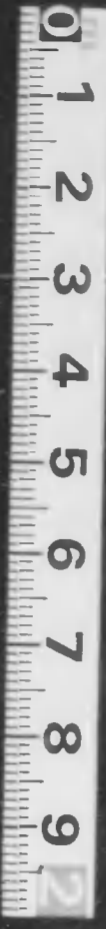
寫眞週報

内閣情報部編輯  
第七月廿三日・第三十號

昭和十七年七月廿三日発行  
（普通）四水曜日發行  
第七十號



嵐の赤露







ソウイェト名物の海  
濱児(モスコイ地方)

# 嵐の赤糸路

リュシコフ大將は、ソ連軍清の嵐に送はれて脱走の如く滿洲國へ逃げに込んだ。何がリュシコフ大將に國境を越えさせたか、衆議の土に脚え、軍本は刺の葉を持つてゐたのだ。

健康は資源な〜鍛へよ海に

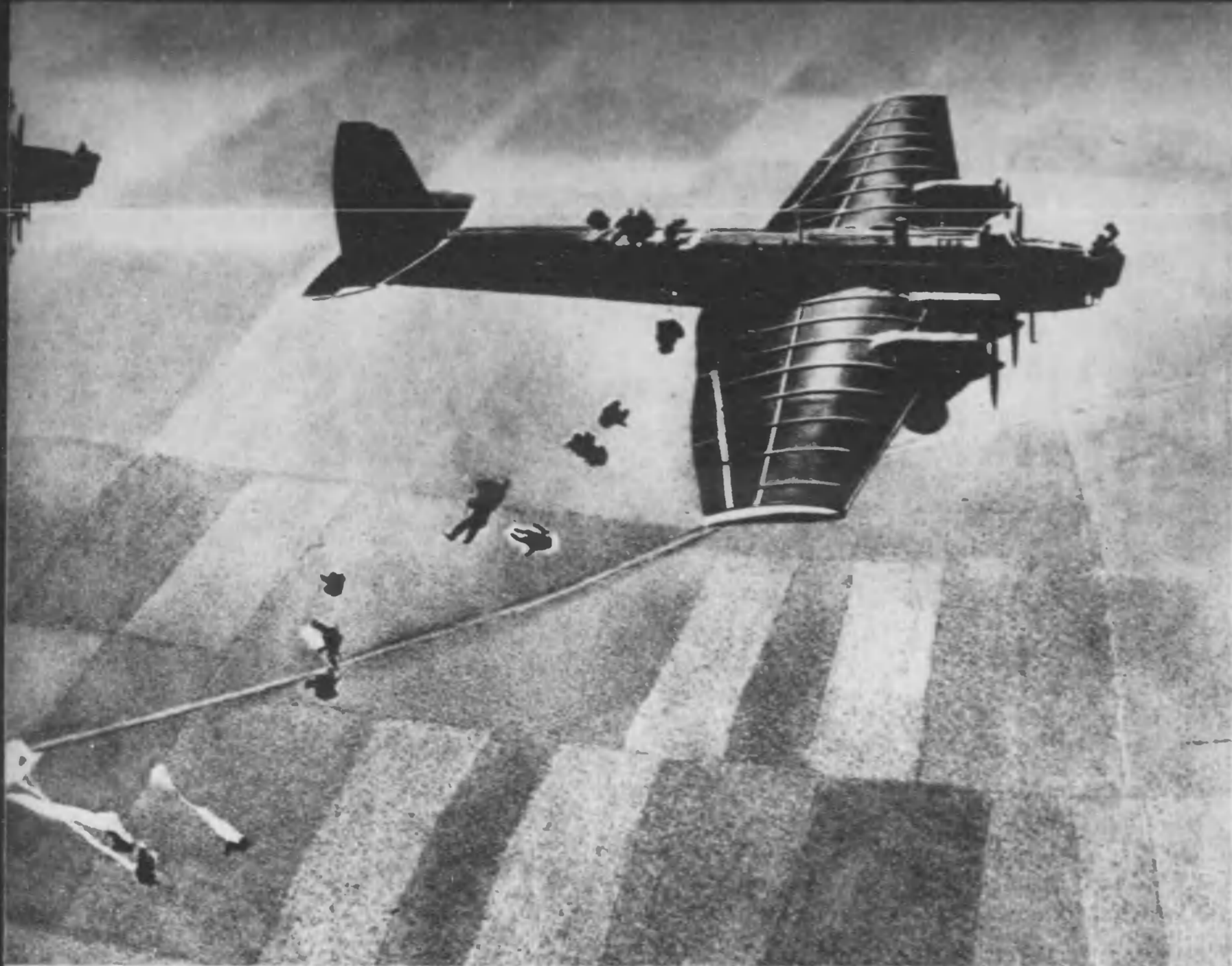
- 丸士富・路航西東
- 丸大一路航西東
- 丸嶺南・路航津天
- 丸嶺千・路航連大

北支・臺灣  
小笠原・樺太・千島へは  
近海郵船で  
青島・上海・南洋へは  
日本郵船で

近海郵船

内の丸・京東・店本





太平洋艦隊のもつ最新鋭四連装の高射機銃。  
赤軍の異色あるお家畜、敵戦場後方墳墓に投じたこのパラシュート隊は、T-11型重機銃後に数ヶ中隊を乗り込ませ、武装のまゝで大量に輸送する。  
西部支那、西シベリヤと地を接するコサツク義勇軍の組隊兵。



赤軍の現状

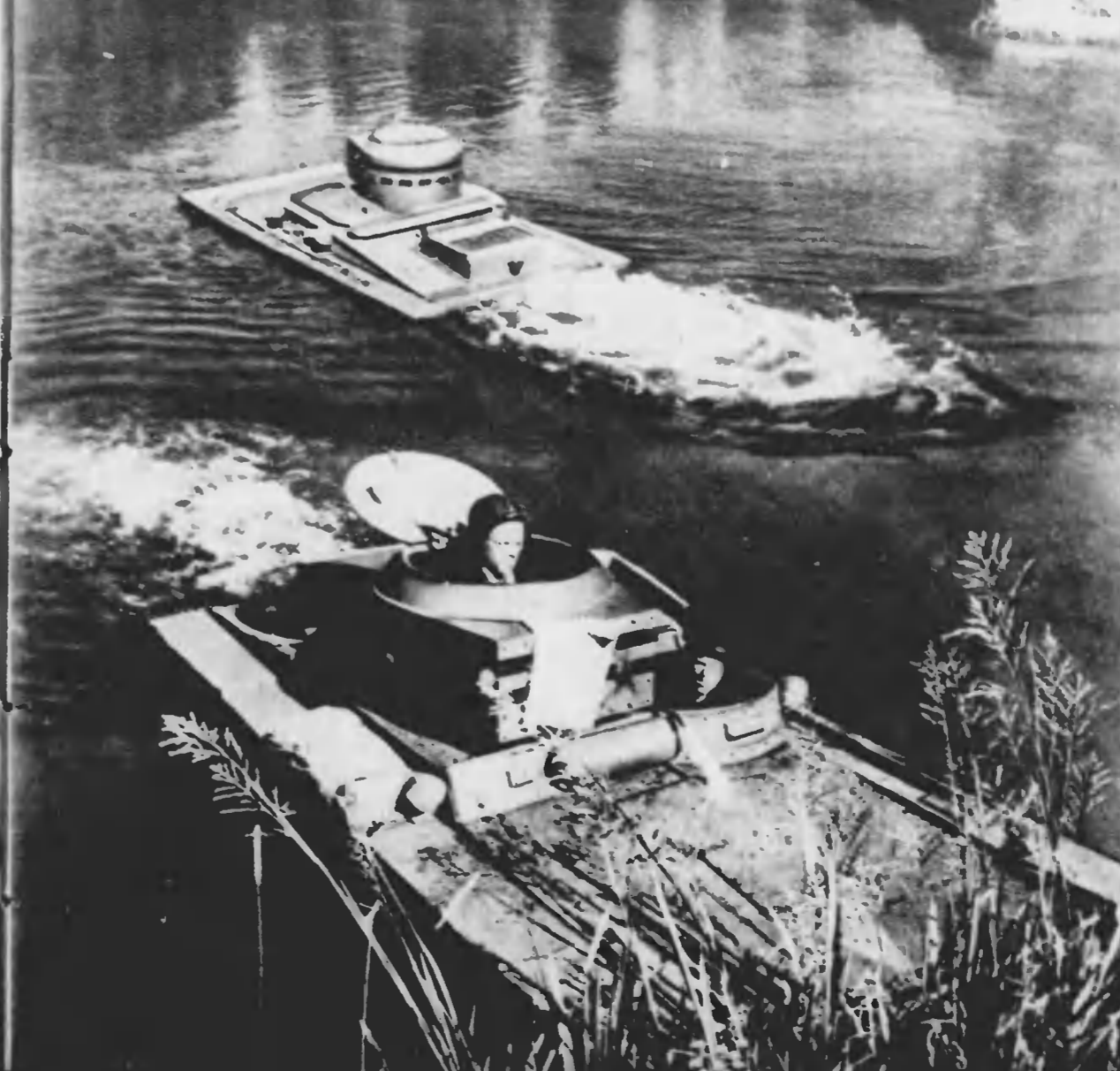
赤軍は一九三九年十一月、ソ支抗争の時ブリュッセル指針の下に滿洲に侵入、一舉に當時の東北軍を撃破したといふ戦歴をもつてゐる。

この戦功によつて赤軍はスコリアンからわが國の金庫庫に相當する赤軍軍をさつづられ、以て特別赤軍軍の名を授けられた。ソ支抗争の當時はわが歩兵四ヶ師團、一旅團にすぎなかつたこの赤軍軍は、一九三一年の滿洲事變以後急激にその兵力を増加し、今次支那事變勃發以後は一層強力なものになりつゝある。

即ち、今はからずも世界中にセンセーションを巻き起してゐる、國境脱出日本へ身を以て逃げ込んだ梅根、ベ、ウ、長官リユシコフ三等大將の手記を見ても知るやうに今次事變直前に赤軍とソバイカル軍管區とを合せて、ソバイカル軍管區を合せて二十ヶ師團、ソバイカル軍管區を合せてソバイカル湖以東に二十五ヶ師團内外の組隊師團と四、五ヶ師團の騎兵部隊、五、六ヶ旅團の機械化部隊が待機してゐり、その總兵力は四十萬人に達する。

ソ聯東部地方の人口は百八十萬足らず、ソバイカル地方を加へても二百五十萬。

この地方に日本の常駐兵力よりはるかに多い四十萬の大軍を擁し、赤い防色一色に塗りつぶしてゐるのは果して何を意味するか？ 殊に極東の中で注目すべきは



航空兵力の驚くべき優勢であり、リュニョフは機動千軍に近いといつてゐるがその實数はいくらか見ても千五百六百機はあるものと思はれる。そのなかには超重機銃として世界的に有名な「D」機を多量にばりてゐる。最近では更に新しい型の高速遠距離攻撃機として、極東に送られてゐるといふ。これらの諸軍情は赤軍が如何に内地、朝鮮、滿洲等の要地に對する空中攻撃を重視してゐるかを證明するものといはねばならない。このことは極東赤軍の配備を考へて見るとなは一層明らかになつてくる。

即ち、極東赤軍の主力は南部沿海州のウラジオストク及びニコラエフ地方に配置されてゐる。その戦術態勢はあつたも内地と滿洲とを運ぶ重要交通線を脅威することゝなるのである。殊に同方面に配置されてゐる空軍の主力は南部沿海州を中心にしてウラジオストク及びニコラエフ地方に配置されてゐる。この中には當然に本州、北海道、樺太、九州、朝鮮、滿洲國の諸要地が含まれてゐる。

同時にウラジオストク及びニコラエフの各地江漢に分散根據地を有する太平洋艦隊の潜水艦隊を注目しなければならぬ。

一朝有事の際にはわが帝國海軍の艦隊によつて彼らの活動を妨害しうるであらうことは勿論であるが、それではなほ、三十四年前日露戦争當時のウラジオストクの活動を想ひ出すならわれわれは決して油断出来ない。

今や極東赤軍の配備は全く戦争準備の態勢におかれその日には、たゞちに全兵力が活動を開始し、敵時間ならずして内陸部の各重要地帯に對して航空機飛行隊の攻撃を受ける可能性を考へる必要がある。

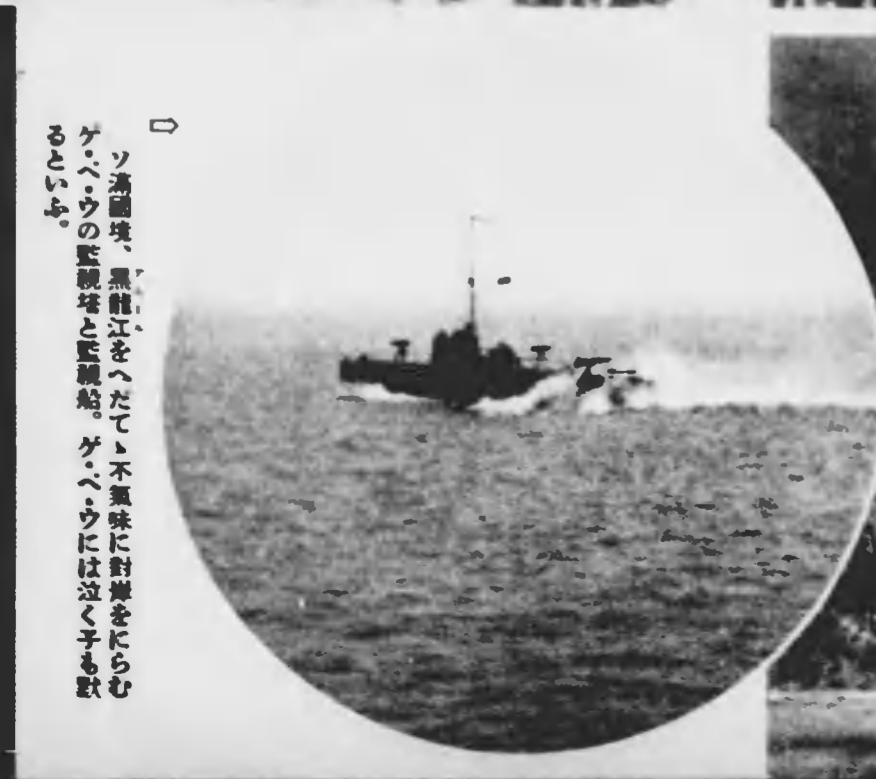
陸軍省新聞班  
カットは極東軍司令官ブリュッセル元帥(右)

モスコの赤軍士官學校の圖書館では何か一番買まれてゐるか、「日露戦争史」、「世界大戦及びロシア革命より見たる戦術論」などは書庫にしまふ暇もないといふ。

赤軍機械化兵團の誇る水陸兩用タンク。







# 邦脱出の手記

高麗は七月十三日、東京山王ホテルで赤部記者團と意見の  
リニシコフ三等大将

高麗は七月十三日、東京山王ホテルで赤部記者團と意見の  
リニシコフ三等大将

前述べた様にスターリンは外國の侵略及び帝政復活の危険性を  
宣傳して國民を脅かして居る、其の爲に凡ゆる公判事件を利用して  
資本主義國では到底思ひも寄らぬ様な刑罰を國民に課して居る  
が此の事が國民大衆に非常な影響を興へて居ることは疑ふべくも  
無い、故に日本へ來ての私の第一印象を附言すれば次の二つである  
即ち支那事變中と言ふのに一般の生活状態に何等平時状態と變

リが無い事、始めて日本に來た新鮮な私の目に直ぐ映じたこと  
それは一つと、ソ聯邦の各新聞ははつきりと日本の經濟状態が過  
迫して居るとか、生産品を商品に値段が恐ろしく高いとか此等が市  
場から段々姿を消して行くとか書いて居るに拘らず、事實は食糧  
品や其他の商品が豊富で而も値段の安いことは疑ふべくも無い  
一九三八年七月一日  
リニシコフ

33  
Слава героям народа  
и труженикам  
и борцам за свободу  
и независимость  
нашей Родины.  
Слава героям  
и труженикам  
и борцам за свободу  
и независимость  
нашей Родины.

34  
Два слова о моих  
первых впечатлениях  
о Японии.  
Мне как светилу  
землеку, впервые побыв.  
Мне как светилу  
землеку, впервые побыв.  
Мне как светилу  
землеку, впервые побыв.

35  
и товаров, и веревки  
одним и другим  
предоставляемых товаров  
и товаров.

ソヴィエト政府機關の指導的地位にあつた私が、どうしてソ  
邦を脱出すると言ふ様な思ひ切つたことをするに至つたか？  
それは色々な原因によつて、私自身が經濟の危険に曝されて居る  
言ふことを直感するに至つたからである。私は近い内に莫大の  
務として召遣せられると言ふ通知を受け取つたが、其の間も無く  
極東地方黨委員書記スタツエウイも亦莫大の召遣の通知を受け  
取つた。

これまでも既に極東地方ソヴィエト執行委員會議議長レゴコ  
ウオフが莫斯科に召遣せられて居り、大體指導的地位に在  
るものとなつて居る。何時も逮捕刑に終るのか今のソ聯邦の  
慣例になつて居る。  
及び元ウクライナ共和國內務人民委員部長官ヤコフスキ  
斯科に召遣せられた次第で捕縛せられた如き其の適例であつて、白露

共和國內務人民委員ベルマンヤスエルドロフが州内務人民委  
員部長官ドミトリエフが、莫斯科に召遣せられたのも矢張り同様  
と見ることが出来る。  
これらの人々は、何れも今日まで生き残つて居る元々のチエキス  
トの幹部で、私も亦此のグループの一人であるから、早晚同じ  
様な悲惨な運命に陥るであらうと言ふことを直感したのである。  
(中略)



1  
по поводу моего  
отъезда из  
Совской страны,  
на работу в  
Корею и  
на работу в  
Японию.

2  
в связи с  
моей работой  
в Японии.





五月一日労働祭の示威行進に際り  
狂ふソヴェト民衆

明日の生活も世界の動きも念頭になく唯  
その日々を暮らすコーサカスの民衆



ソヴェトの邊境、タヌ・チユハ共  
和國の農民と農家

ソヴェト、殊に田舎はまだほとんど  
文化がゆきわたつてゐない。物資も非常  
に缺乏してゐる。  
たまに訪れる郵便夫からサラ紙に刷つ  
た新聞紙をうはふやうに食ひ入るウズ  
ベク地方無産農家の農民たち。

領土主義のため何も知らない  
コーカサスの農牧の民。文化と  
幸福はまだ、彼らの上に訪つ  
れない。



帝政時代の昔の想ひ出を肩にひ  
そめるコーカサスの老人



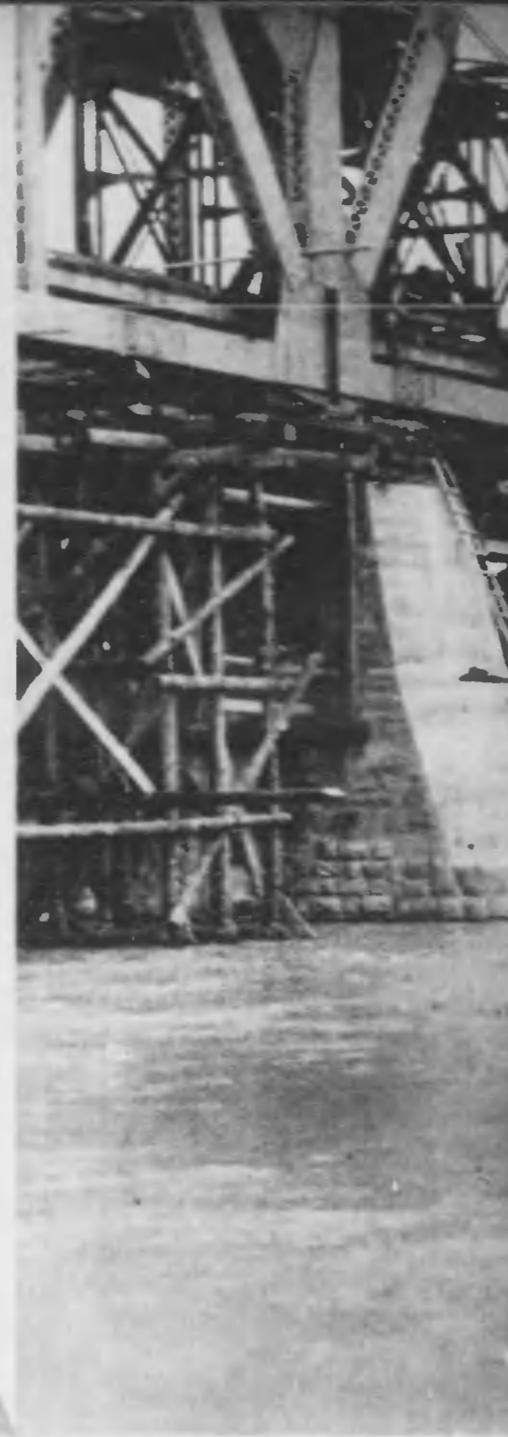
パソムのパシエト建築家、ソヴェ  
トには至るところにこんな建築家があり平  
時から一般市民にこの訓練を強制してゐる







満々たる黄河の流れを下に見て  
一連々と鐵骨を架けて行く  
組立作業の勞苦も、皇軍渡  
す日の喜び思へばなん  
のさ



大陸日本建設には凡ゆる困難を克服し  
て進まねばならない。黄河大橋の修理  
は建設戦の第一着手として、本年一月末  
工事第一班到着以來、わが土木建築界の  
全智全能力をあげて開始された。

# 黄河の鐵橋修理完成



夜を日に繼ぐ努力は報ひられて、七月一日修理なつた鐵橋上を  
々たる響をあげて第一列車は通過した。歡呼の聲は黄河に響き  
國の大建設に贊成の一頁はこゝに加へられた。



皇軍の猛襲にたえかねて、  
改走する支那軍がわが急進を  
のがれるため、暴戻にも黄河  
の大橋を爆破したのは昨年  
の十一月であつた。

絶せむじた日本の優秀な  
技術者は日頃鐵橋の腕前示  
すは此の秋と、リベツチン  
グ作業にも日本工學の威力  
を打込む。





街に拾ふ

經濟戰風景

大陸に聖戦、國內には經濟戰！ 街に拾ふ經濟戰風景。買溜めや發りおしみは大和魂では出来ない苦です。虚禮を履し見得をつくろはす、總てが銃執る氣持で、銃後も國家經濟と實業でとつ組まう。

本總の轉賣禁止を見越して品物を選び出す不心得な問屋  
個人のおづかな欲望から、總力戰を忘れた、非愛國的混亂の何んと無いことか  
政府は全機能をあけて配分の統制に乗り出した、經濟警察は總力戰の足並を揃へさせる經濟保安隊だ。



錦製品又は車製品の買溜り非愛國的行為に付  
一人一品種一限り販賣して官商工省から御連立  
御承知と願ひます  
日本百貨店組合

撮影 内閣情報部

府政

物價積極的に引下へ  
けふ取締規則を公布  
麻製品外十三品に適用



綿、毛製品の新調は出来るだけ差控へよう  
又、皮革、ゴム製品の新調も差控へばならぬ。國民みんなが協力して物價の調整につとめよう。

消費節約、勤儉貯蓄は、先づ生活の簡易化から初めよう。東京市小石川區大塚方面館では三圓(衣食・会場費一切)で結婚式が挙げられる。平服で然も厳肅に行はれる、このやうな式こそ、今後勤勞大衆の生活様式にとり入れられねばならぬ。

大蔵省は率先して、その工事を一時中止した。國家の存続を預る大蔵省は未だバラツクで不便をしのいでいるのだ。國民も多少の不便はしので新築改革を止めよう。國家國民の安危をかけた、長期經濟戰の大蓋は切られた。國民諸君、用意はよいか！



消費制限を強化





# 軍需工場見學

## ☆陸軍被服本廠☆

支那事變勃發以來、一年、皇軍は既に敵の全能力をあげてゐる。それは陸軍の被服廠、陸軍被服本廠、兵器廠とは、海軍の軍需部、工務部、とみなす所であらうか。更に敵軍中隊に最後の糧食とたのむ漢口攻陥の作戦も一日と目算まじい進軍を見せやう。かうした世界史未曾有の輝かしい戦果を敵めえたことは、一に御機嫌のしからしめる所であることは勿論、皇軍の巧妙な作戦、將兵の超人的奮闘によるものである。また、将兵が將兵にその奮闘力を十分に發揮せしめるべき原動力は、糧食、被服、武器弾薬を補給すべき、いはば戦争の一大部門を受け持つ軍需部の活躍と、その生産力の充實によることを忘れてはならない。殊に、陸軍にあっては、軍需被服廠、陸軍被服本廠、陸軍兵器廠、海軍にあっては海軍軍需部、海軍工廠、いつも職ふ日本の軍需生産本部として、總動員された物資の軍需品化に今や



軍需はかうして續々と上へ入れ、尤も一寸四方でも大軍服生地が無駄を作るいと苦しい苦心が型入れのに見られる。

中 裁断 電氣衝刺を生地を、鋭電氣衝刺機が、熟練した工員の手捌きによつて迅速に裁断して行く、かくて品への工程は始まる。

下 型入れ 此の服はやがて戦地にこれらを行軍し、突



撮影 吉田 榮

軍靴の製造 羽風吹き並ぶ長城を踏み破つたの北に南に、ふみにちつて作るのも草靴だ。長期建設戦に、長期建設戦に、さういふ、ズツクの下で行かう、下駄、草鞋で行かう、不自由は忍ばねばならぬ。



目することだらう。もし一つでも縫ひたり、一つでもとれるやうなとがあつては兵隊さんには、たい兵隊さんのため目もふらず、赤心こめて上げて行く。

電時體制下、非常の勤をつづける工員のため、種々の福利施設が講ぜられてゐる。まづ工員の健康上のためには毎朝一齊にラジオ体操を行ひ、特殊の食料になる栄養食を給し、體のためには診療所を設けて生活安定手段の一つとして購買會を作り、又女工員がその過半を占める關係から、托兒所を設置して乳幼児をもつ女工員に安心して業務につくこと出来るやう用意されてゐる。上 個のラヂオ体操、左 休憩時間にはやさしい母にかへる女子工員



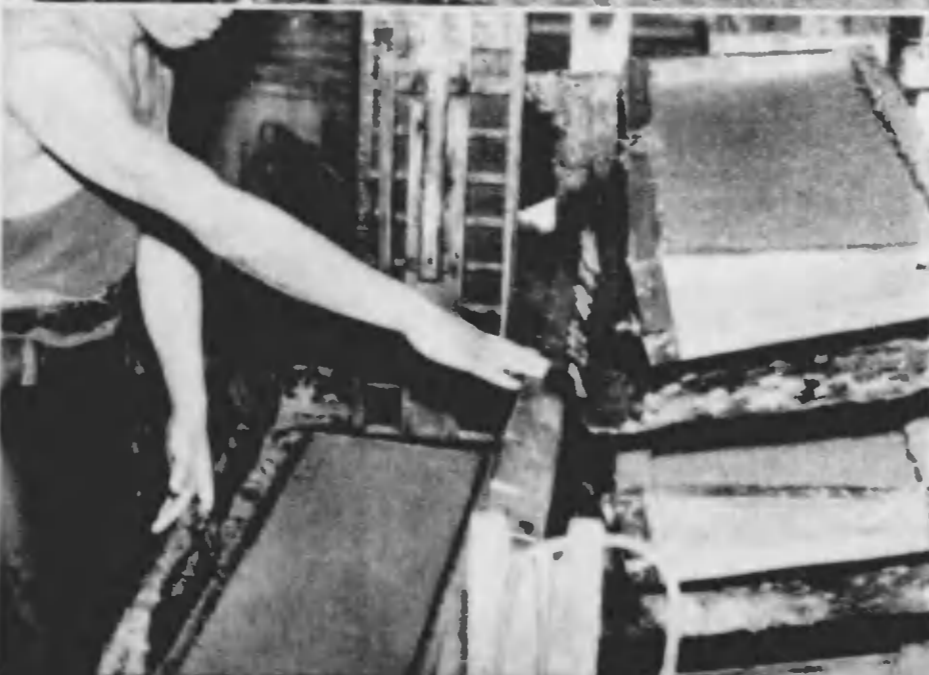




撮影  
望月文吾

# うさか生を屑 トルエフも聞新古 るなに履草の

水分を乾燥して、乾  
燥すれば紙製の代用フ  
エルト材料が出来上る

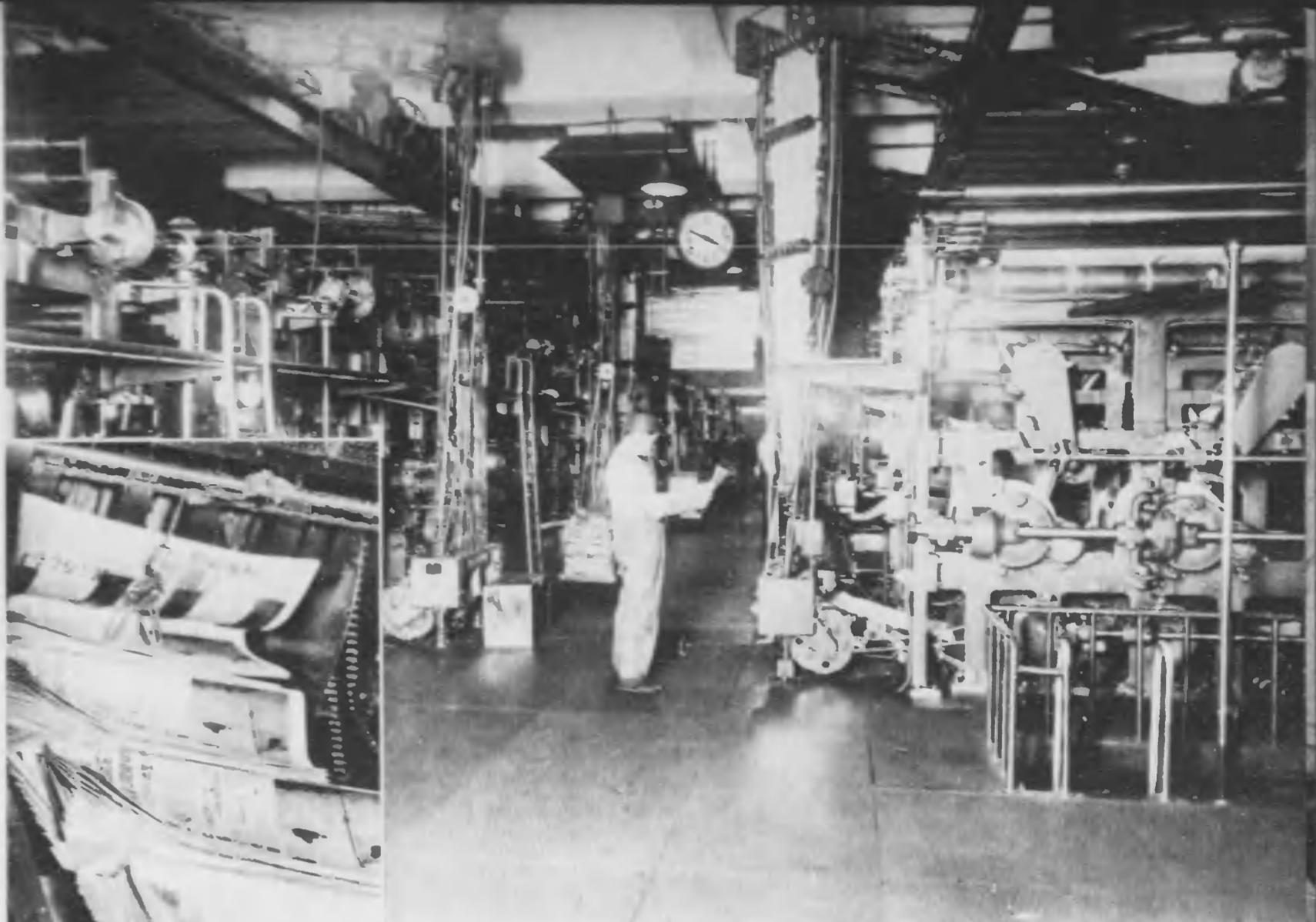


さうすれば紙屑問屋の手へて包装用、製袋用、  
養生用等として広くその需要家に供給される一方再  
生製紙工場に運ばれ、ば板紙、巻紙などとして生れ  
変わる。また、古新聞紙として二度、三度の役目をほ  
たした後のぼろ／＼の紙屑でも立派に再生の道が與  
へられてゐる。

例へば代用フェルト製造工場では、これを叩解機  
にかけてとなし、脱色して一種の紙屑パルプを作る  
叩解機には原料紙屑十貫目に對し二百匁の苛性ソー  
ダを加へ、約一時間半の操作で相當な程度にまで脱  
色が行はれる。

紙屑パルプは水で解かして傾斜  
のある型に流し込み………

これを打抜機で適當  
の大きさに打抜き、數  
枚合はせて糊付けをし  
美しい彩色の上張り  
張りつけ、鼻緒をすけ  
草履が出来上る。



わが國の新聞紙一ヶ年の發行數  
は約三十五萬トン、これが各家  
庭に配達されるわけだが、古新聞  
紙として回収されてゐるのは現在  
このうち約二割、六萬九千トンに  
過ぎない。

たとへば一枚の新聞紙でもこれ  
が國家の重要資源だと思へば租  
税に課税されない。讀んだばかり  
で破れたものも、各家庭できち  
んと整理して屑屋に賣らう。

紙は文化の實の體である。今日の文化は  
實に紙とともに進歩したものであつて、紙の  
消費高は文化のバロメーターと云へはれる  
わが國でも紙の消費は莫大に増加したも  
のであつて、昭和十一年度の總生産高は九十九  
六萬七千トンといふ數字を示して、これ  
はわが國の文化の高さを如實に物語つてゐる  
のであるが、しかし今日のわれらはこの紙をも出  
来うる限り節約し、使用済の紙の再生利用に  
眞摯な注意を向けねばならない。

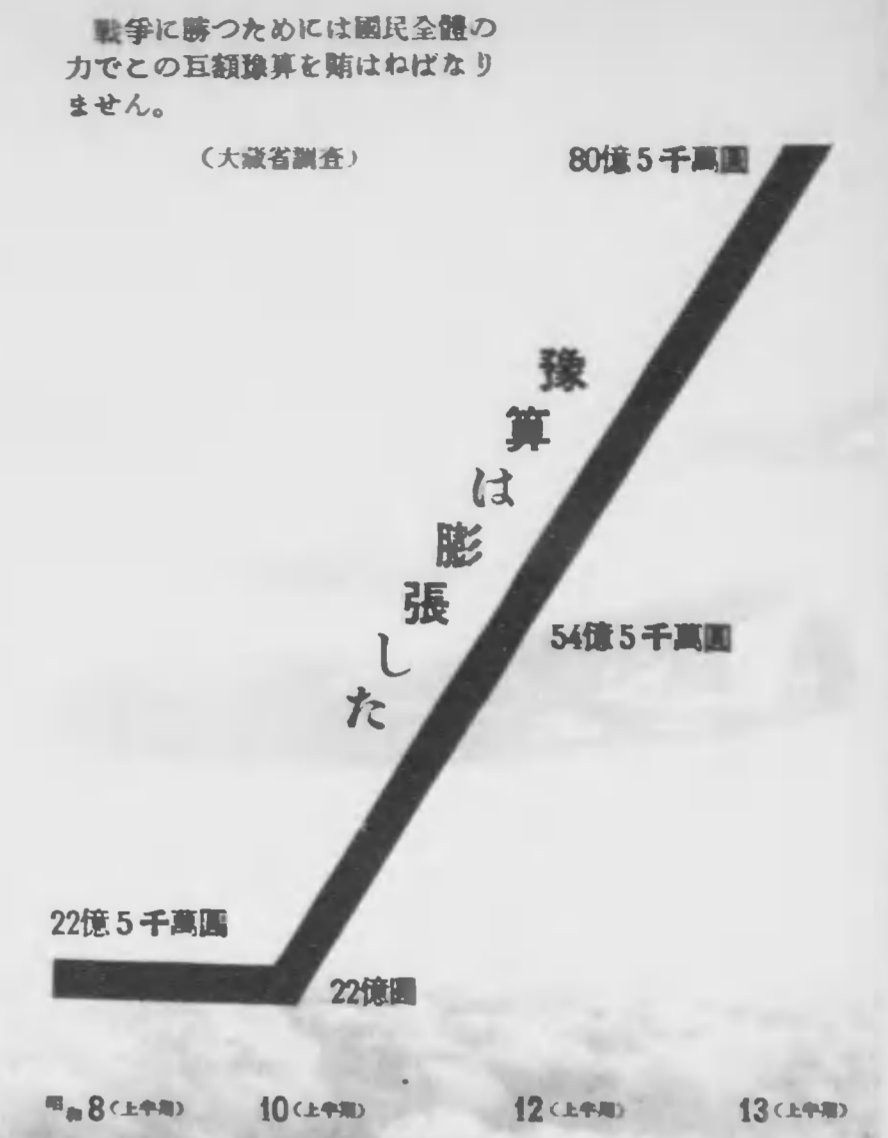
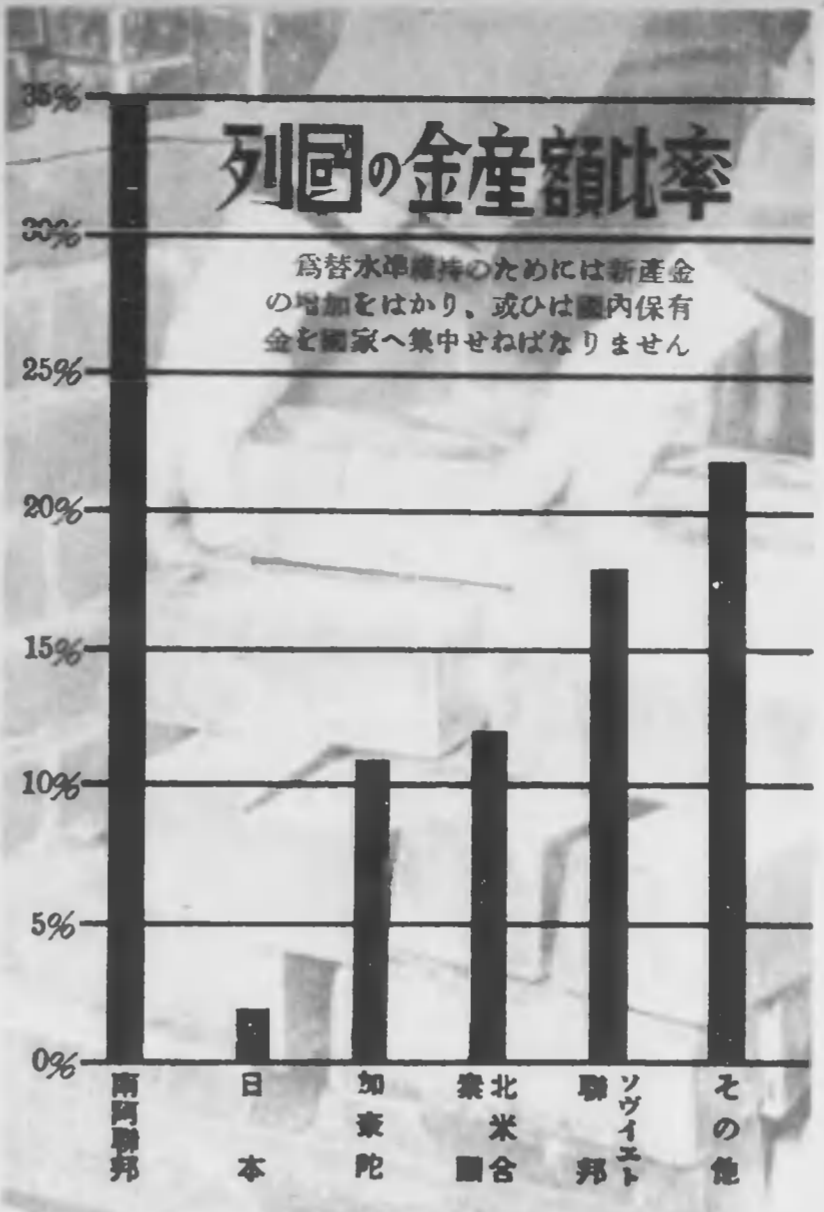
紙の原料はいふまでもなく主として木材パ  
ルプである。十数年前までは木材パルプは紙  
にだけ使用すればよかつた。しかし人間の識  
眼、更にステアプルファイバーの出現は、パ  
ルプの新しい、そして莫大な需要を生んだ  
而も今や長期戦の進行に當つて、國庫  
支の増大に伴つて、ステアプルファイバ  
ーを以て全體的に棉花毛に代へ、本國原料  
の自給自足に當むべき非常の叫びを上げたので  
ある。人間、ステアプルファイバーの大量生  
産は必然的に木材パルプの輸入を増大する。  
これを抑制するために紙の消費節約が當然  
國民各自の義務となつた。

紙の眞の節約はその無常な使用を止むしむ  
とともに、紙の再生利用をはからねば十分  
ではない。ドイツではその歴四十年計の紙  
行のための物資委員に屬する國庫節約委員  
の行、紙の如きは國庫節約の要人として選  
れ、立案に再生されてゐるのに、わが國では  
わづかにその二割しか回収されてゐない。

印刷された紙も、今日では殆んど完全に脱  
色され、ある程度の新らしいパルプを製へれ  
ば元通りの紙に再生されるのである。又かう  
した完全再生を目ざさなくても、一見どうし  
もならないやうな紙屑すら、再生工場に運  
び込まれれば見違へるやうな商品として生れ  
るものである。

「金を儲けて貰つたものは自分のものだ。こ  
れを儲けが、要てよすが自分の手ぢやな  
いか」かうした考へは日本、唯獨日本の  
の行手にはさむ國庫節約でなければならぬ。  
一紙の紙屑も、一枚の新聞紙も、是れ日本の  
資源である。





## 全國職業紹介所は國營に

厚生省

「おつと、今日はこりや大仕事一紹介票をもつていそいそ現場に向ふ。雨の日もあらうが、アブレる日もはいつもあなたかい思ひやりでこの人たちのことを考へてみてくれる。」

東京 深川労働紹介所



七月一日から國營の職業紹介所が開設された。

我國の職業紹介事業は徳川時代の口入、町筋等がその嚆矢である。明治の末、慈善事業として下層の労働者達に日本の仕事を世話をするものかを生じ、歐州大戦後多數の失業者が露出するやうになつて、大正十年職業紹介法を制定、國家の監督の下に市町村をして職業紹介所を設置せしめ、その施設の普及を圖り、逐年著しい發達を遂げたのであつたが、なほ、その施設は失業者の授産教育をこなつたのである。然るに、滿洲事變を契機として漸次生産力の擴大、國防の充實に向つて我が國の産業の轉換が行はれるに至り、之に對する職業紹介事業の協力が要され、更に昨年七月支那事變の勃發するに及んで、當面の問題として軍需品の製作等に從事すべき労働員員の充足、授産施設を受け、休業を余儀なくされる犠牲産業従事者の職業轉換、若者の為努力して歸還された軍人や名譽の職を負はれた軍人の就職の斡旋等職業紹介事業の取組には大きな使命が負はされるに至つた。

この大きな使命の達成には、職業紹介所を擴充強化して全産業の地に配置すると同時に、全國の職業紹介所が一體となつて活動し得るやうに、一元的に統制することが必須であつて、然るに市町村等の職業紹介所では財政等の都合で分布の差正を期し難く、内容が大小區々であり、その一元的統制も至難であつた。茲に於て職業紹介法を改正して、職業紹介事業は國家自ら之を行ふこととし、全國に約四百ヶ所の職業紹介所を設置する計畫で、さしあたり百九十六ヶ所(其の内四十二ヶ所は日僑労働紹介専門)を開設したのである。職業紹介所では人を輸入したい人と、就職口を求めたい人ととの媒介をするのであるが、その外國人を最も優先して紹介するに如何なる職業に就かしむべきかを考へ、又、求職者本人の性質・知識・技能等とその希望、家庭の事情等を詳細して最も適當な職業に就くやう指導する職業指導、就職を容易にする爲に職業に關する知識や技術を授ける職業訓練なども併せて行ふこととなつてゐる。





求職受付

山端 廣介



たゞ飯をくふための労働者ではなく、努力と反省で生活を向上させよう。勤勞の神聖と價値を悟り、そしてこれに對して感謝しよう。労働修練道場はこの目的で生れたのである。東京 江戸川労働修練道場。



の労働の適正な配置といふことに最大の考慮が拂はれて居る。東京職業紹介所神田橋分室。

平時産業に働いてゐた人々のうちには、事業下の困難により従來の職業で生活の安定を得られなくなつたものがある。これらの人は直ちに「求人」發到する軍需工場の人工により向けられる。たゞ救済事業でなく、國家として

労働の適正な配置とは、國家の國防・産業・社會上の諸政策と、労働者の個人的家庭的事情と、需要者側の要求との三者を合理的に統一就職を指導斡旋することと他ならない。例へば百五十人も人が滿洲國に仕事が決つて出發するといふやうなことは、國家紹介所として始めて、完全に調整され連絡されるわけである。寫眞は滿洲へゆく東國職業戦士。東京府内。



職業相談 身體検査表、性能検査表をじつと見つけて相談をしに來た人の行くてを案じての事は、ほんとうに親身なつてやらなければ出來ない。健全な社會の一員を誕生させるか、させないかといふ大切な場所だ。東京職業紹介所。

一般職業紹介所は「工務部、軍人部、婦人部、少年部」と分け、それ／＼日本國中は勿論、滿洲支那までその組織と機構をばりめぐらし失業者撲滅の戦ひをしてゐる。眞剣な少年部求職者よ、心から諸君の健全な自活を祈る。東京職業紹介所。





# アツラスン治明

味の粹生実果鮮新・のもみ飲おの番一第・夏



御進物  
一品適最もに

ユシツカス治明 姉妹品  
スーユジ治明



治明製菓株式会社

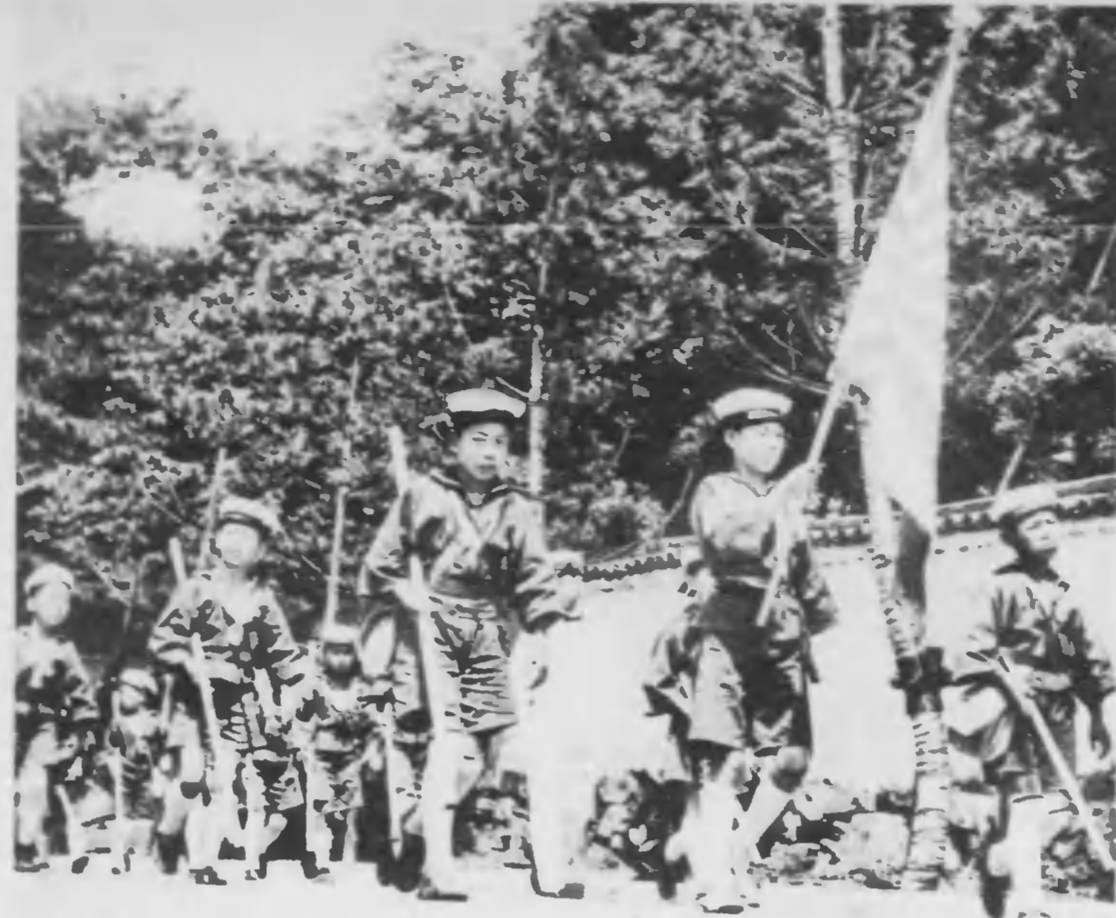
内閣情報部監修 第一輯 公開中

映画月報

時事解説映畫

面白い 國策に沿った

社信通豆同 製作



六ツノブタイチヨウ  
京都市南禅寺京田町四一

田植少年  
京都市南禅寺京田町四一

田植少年  
京都市南禅寺京田町四一

讀者のカメラ

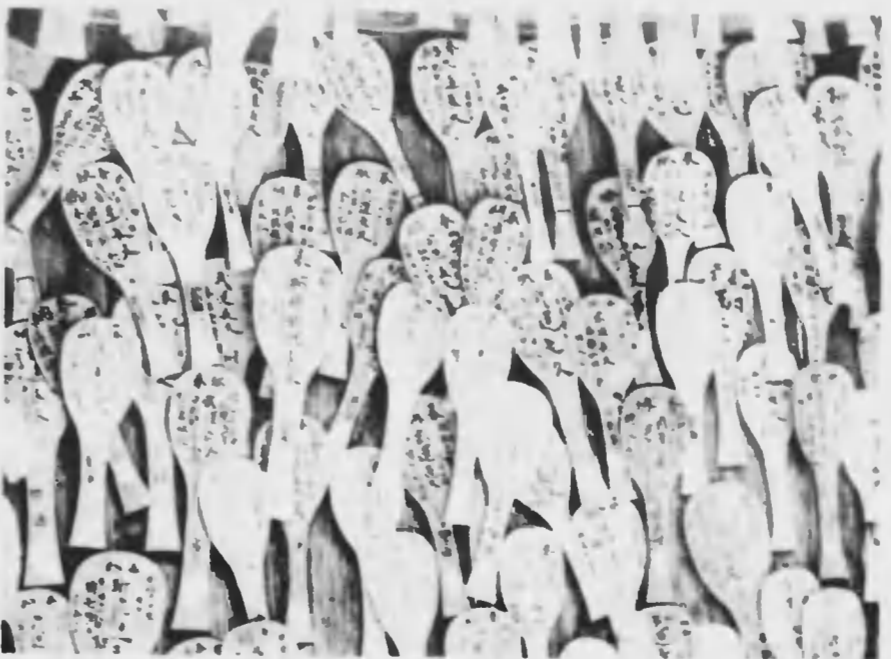
應募作品

読後の海洋少年  
京都市伏見区 山口見司

海の荒鷲の華々しいさほしや、陸戦隊の勇ましい戦争の話を、御父さんや学校の先生から聞く度に、僕等の心は躍り血は光ります。今日も僕等は出征将兵の武運長久祈願に隊伍を、桃山御陵に参拝しました。先軍の偉業を繼いで、鐵壁の海の護りとなる日が待遠しくなりませぬ。

しやもち一新願  
宮崎縣本花村 長介貞義

お宮やお寺への奉納品も、時局を反映して「祈武運長久」と記されたものが多い。こゝに宮崎縣住吉神社の壁に貼られたしやもちの群像を見よ。戦場にある父の、子やも夫の上を想ひ捧げる。一本のしやもちに飽められるこの心、遠く大陸の空に通じよ。



所 込 申	價 定	昭和十三年七月二十日印刷発行
寫眞週報 郵送部 東京市神田区西本町一丁目二番地 電話 四三三三(五線) 郵政 第三五八〇番	一ヶ月 十 銭 一ケ年(前金) 四圓八十 銭 (外貨郵便に依るも) 一ケ年分未清配送御希望の方は一部十銭の割合を以て前金を送へ御申込み下さい	内閣情報部 東京市神田区西本町 内閣情報大臣官舎内 大日本印刷株式會社 東京市牛込區市谷 加賀町一ノ二番地

寫眞週報(兼轉載)

日の丸辨當の懸賞、經濟界への彈丸、超廣角レンズの眼で視た裡り飯

内閣情報部撮影



# 新マツダランプ



## マツダ真空管

東京通報 昭和十三年七月二十一日 第三十三号

(本書の大きさは国定規格A4「通報」倍率)